

2025年度 池田大作記念創価教育研究所 活動報告

【※】：「Soka University Grand Design 2021-2030」に関連して推進

- 1：価値創造教育を学ぶ授業の充実
- 2：「世界市民教育に関するシンポジウム」の開催
- 3：世界市民教育に関する国際共同研究の推進
- 4：創価教育に関する刊行物の発刊

1. 教育活動【※1】

(1) 学部・「創価教育論」の開講（全学部共通）春学期、秋学期とも

・「創価教育学講義」はオムニバスで開講

一人の教員が担当した回

勘坂純市（2回：コーディネーター）、伊藤貴雄（2回）、富岡比呂子（2回）

坂口貴弘（2回）、岩木勇作（2回）

特別講義（1回）

複数教員が担当した回

ガイダンス・シンポジウム（2回） 勘坂・伊藤・富岡・坂口・岩木

斎藤正二の牧口常三郎研究について（1回） 伊藤、塩原、牛田、岩木

高崎隆治の戸田城聖研究について（1回） 伊藤、塩原

(2) 通信教育部科目

・「創価教育論」の開講

夏期スクーリング 勘坂純市、坂口貴弘、岩木勇作

・「Soka Education」英語・オンデマンド版の収録

久木田 ステファニー 光子（科目責任者）、アンドリュー ゲバート

富岡比呂子、坂口貴弘

・「人間教育論B」オンデマンドスクーリング 叢暎波

・「共通総合演習」（創立者の若き日の読書に学ぶ）の開講

夏期スクーリング 岩木勇作

(3) 学部「Soka Education」[英語] アンドリュー ゲバート、久木田 ステファニー 光子

(4) 学部「人間教育論A」 坂口貴弘（コーディネーター）

(5) 学部「人間教育論B」 伊藤貴雄（講義の一部を担当）

(6) 学部「人間教育論C」 叢暎波（中国語で開講）

(7) 学部「大学史の中の創価大学」 牛田伸一、坂口貴弘

(8) 学部「現代文明論」 蝶名林亮（コーディネーター）

- (9) 学部「共通基礎演習」
久木田 ステファニー 光子、叢暁波、坂口貴弘
- (10) 学部「共通基礎演習」創立者の若き日の読書に学ぶ
伊藤貴雄（コーディネーター 15回）
アンドリュウ ゲバート（1回）、牛田伸一（1回）、岩木勇作（2回）
- (11) 学部 総合科目特講「中国池田研究事情」叢暁波（1回）

2. 国際部会

- (1) 海外の池田思想及び創価教育研究機関等との交流【※3】
 - a) スペイン・アルカラ大学「池田大作『教育と発達』共同研究所」と共同研究を開始
アナ・バレラ副所長 / 渡辺哲子所員（アルカラ大学 IDEEAI 研究委員）
共同研究テーマ「価値創造教育における教師の役割」
 - b) ベルリン・フンボルト大学（ディートリッヒ・ベンナー名誉教授）、ベルリン国立博物館（オリビア・ツォーン博士）、ベルリン国立図書館（マルチナ・レープマン博士）と交流を行った。（6月3日～5日）
伊藤貴雄副所長・渡辺哲子所員
 - c) 南イリノイ大学デューイ研究センター（イリノイ州カーボンデール）マシュー・ブラウン所長、デポール大学池田大作教育研究所（シカゴ）ジェイソン・グーラー所長、国際ジョン・デューイ協会バーバラ・ステンゲル会長およびアンドレア・イングリッシュ次期会長、パーカー・スクールのアンディ・カブラン元教諭と交流を行った。またシカゴ大学図書館およびハロルド・ワシントン図書館（シカゴ）で調査した。（8月18日～25日）
伊藤貴雄副所長・坂口貴弘所員
 - d) ケニア・ナイロビ大学オダリ・マスミ氏と打ち合わせを行った。（9月18日、10月2日）
 - e) イタリア・ビー・ザ・ホープ財団と打ち合わせを開催した。（9月29日）
 - f) 中国・大連池田大作思想研究連合会と交流会を開催した。（9月30日）
 - g) 韓国・慶熙大学「宗教市民文化研究所」「趙永植・池田大作研究会」と交流を行った。（10月18日）
 - h) スペイン・アルカラ大学「池田大作『教育と発達』共同研究所」と交流会を開催した。（11月19日）
 - i) 韓国・韓国宗教学会、新宗教学会と交流会を開催した。（2月12日）
 - j) アルゼンチン・池田国際平和研究センター（CIDIEP）と交流会を開催した。（3月19日）
- (2) 出版【※4】
 - a) 創価教育に関する刊行物の準備

池田思想・創価教育に関する基本文献の英語への翻訳作業を行った。

アンドリュー ゲバート所員

- b) Report on Ikeda Studies in Education (No.23 ~ No.28) を発行した。

3. 研究・教育部会

(1) 出版

- a) 池田大作『歴史と人物を語る』下（第三文明社）の発刊に際し、伊藤貴雄副所長を中心に資料提供、編集協力を行った。（5月3日発刊）

- b) 英国エメラルド出版社より発刊された「Education for Sustainable Futures: Global Citizenship and the Earth Charter（邦題：持続可能な未来のための教育——世界市民と地球憲章）」に教育学部の富岡教授と経済学部の掛川教授が、それぞれ1章ずつ寄稿を行った。

富岡比呂子「第11章：地球憲章と創価教育：世界市民教育の視点から」（The Earth Charter and Value-Creating Education: From the Perspective of Global Citizenship Education）

(2) 研究会

- a) 岩木勇作「牧口常三郎の国体観」（11月27日）

(3) 講演会

- a) 創価教育論講演会（6月2日）

西園寺一晃（東日本国際大学客員教授）

「池田大作とその時代—周恩来と池田大作」

- b) 創価教育論 戦後80周年記念 特別講演会（11月3日）

小澤幹雄（俳優・エッセイスト）

「兄・小澤征爾とともに——戦争を越えて、芸術が奏でる平和」

(4) シンポジウム

- a) 斎藤正二生誕100年記念シンポジウム

「斎藤正二の牧口常三郎研究」（10月20日）

塩原将行、牛田伸一、岩木勇作、伊藤貴雄

- b) 高崎隆治生誕100年記念シンポジウム

「高崎隆治の戸田城聖研究」（10月27日）

塩原将行、伊藤貴雄

4. 資料部会

- (1) 学内外からの問い合わせ対応

- (2) 資料整理の推進

- (3) 創立者・創価教育に関する資料・証言の収集
- a) 本学卒業生（2期生）八巻晴夫氏と学生の懇談会を行った。（5月22日）
 - b) 創価学園を訪問し、資料整理方針について狩野俊一氏と懇談した。（7月23日）
勘坂所長・ゲバート所員・坂口所員・久木田所員
 - c) 「共通基礎演習：創価教育のオーラル・ヒストリーを紡ぐ」
塩原将行「私が歩んできた道—なぜ、牧口・戸田評伝執筆をすることになったのか—」
2期生（9月30日）
櫻井啓雅「教育国連構想の実現を目指すささやかな歩み」
1期生（10月21日）
狩野俊一「創立者根本・学生第一」
1期生（11月4日）
高木美智代「大恩に報じる人生をめざして」
1期生（11月18日）
三好健洋「第2回滝山祭」
1期生（12月2日）
廣瀬美智子「草創期の女子寮」
2期生（12月16日）
加賀譲治「第二の草創期」
3期生（1月20日）
- (4) 「池田文庫」の研究調査
- a) 創価大学中央図書館7階「池田文庫」の外国文学（請求記号：920.2～）の調査を行った。
- (5) 資料提供・協力
- a) 石狩市厚田村合併20周年記念特別展「旧厚田村栄誉村民と豊かな海」の監修を行った。
塩原将行・岩木勇作（主催：「厚田ふるさと平和・文学賞」実行委員会）
 - b) 鈴木将史著『推理式指導算術と創価教育』に画像資料の提供を行った。
 - c) ウズベキスタン・アリシェール・ナワイー記念タシケント国立ウズベク語・文学大学での創価大学銅像写真展に画像資料の提供を行った。
 - d) Asia Peace Festa 2025 にベートーヴェン関連の資料提供を行った。
 - e) 伊藤貴雄編著『新カント派の哲学と近代日本——受容と展開』（東洋哲学研究所）の発刊に際し、資料提供を行った。
 - f) 『灯台』『創価教育の源流』を学ぶ」第6、7、9、11回に画像資料の提供を行った。

5. 所員の研究活動

- (1) 発表・講義・講演等
- a) ANGEL Conference 2025（6月4日～6日）セッション発表
伊藤貴雄「The Origins of Value-Creating Education in an Era of Fascism」
渡辺哲子「The Present-day Practice of Value-Creating Education」
久木田 ステファニー 光子「Works at IRISE: Initiatives and Research on Value-Creating Education and Global Citizenship」※事前収録発表
 - b) 中国・天津外国語大学「天外特別講師フォーラム」オンライン講演（6月13日）

叢暁波「人文学の観点から見た日本研究の可能性」

- c) デポール大学池田大作教育研究所「第4回教育分野における池田・創価研究国際会議」
セッション発表（7月31～8月1日）
アンドリュー ゲバート、久木田 ステファニー 光子
「Student Learning Experiences at Soka University」
※久木田 ステファニー 光子所員は事前収録で発表
- d) Asia Peace Festa 2025 連続講演会第1回（9月28日）
伊藤貴雄「苦悩を越えて歓喜へ ～《第九》が奏でる未来への祈り～」
- e) 2025 韓国池田大作思想学術大会での基調講演（10月18日）
勘坂純市「池田大作の『人間主義』と創価大学」
- f) 創価学会総兵庫白ゆり大学校講演（10月18日）
渡辺哲子「創価教育の原点を学ぶ」
- g) 第三文明文化講演会（10月26日）
伊藤貴雄「ベートーヴェンと高田博厚」
- h) 創価学会第二総東京教育部 人間教育トークセッションにて講評を担当（11月30日）
「教育のための社会へ！いのち輝け！子どもの未来へ太陽の励ましを」
富岡比呂子 講評を担当し創価教育について言及
- i) 客員研究員 岩木勇作
・寄稿「学光」「創価教育と通信教育の歴史」第4回 vol.10～第6回（完） vol.12
（創価大学通信教育部）
・「創価教育ガイダンス」（6月12日）
創価学園関西校創大研修において創価教育に関するガイダンスを行った。
- j) 客員研究員 塩原將行
・寄稿「灯台」『創価教育の源流』を学ぶ第1回5月号～第12回4月号（第三文明社）
・寄稿「新渡戸稲造と牧口常三郎（上）」『新渡戸稲造の世界 第34号2025』（新渡戸基金）
・創価学会宮城県教育部「創価教育懇談会」
第1回 「創価の`人間教育、を学ぶひとつの参考に」（11月1日）
第2回 「愛児の優等化と推理式学習参考書を中心に」（12月20日）
第3回 「池田大作先生が戸田大学で学んだこと」（3月）
- (2) 出版
- a) 『東洋学術研究』通巻194号（第64巻第1号）
教育対談：伊藤貴雄（副所長）／渡邊弘（作新学院大学学長）
「人間教育の探究－ベスタロッチから池田大作へ」
論文：岩木勇作客員研究員「池田大作の『師弟』観——普遍的な教育論としての『師弟』」
- b) 『デュイと創価の遺産、そして教育の未来』（ピーター・ラング社）

(The Dewey-soka Heritage and the Future of Education)

伊藤貴雄「牧口常三郎とジョン・デューイ」

アンドリュース ゲバート「稀有なる信仰:ジョン・デューイと牧口常三郎による「宗教」の再定義」

c) 『日本デューイ学会紀要 第 66 号』(日本デューイ学会)

伊藤貴雄「デューイとカント——『定言命法』と『尊厳』をめぐる」

d) 『新カント派の哲学と近代日本——受容と展開』(東洋哲学研究所)

伊藤貴雄「序章 近代日本における新カント派受容史の再構築に向けて」、
論文「牧口常三郎の価値哲学とそのコンテクスト——科学的教育学という構想の思想的
位置づけ」、コラム「カントと「価値」の概念史」ほか

6. ホームページ、SNS 等

(1) 研究所 Web サイトの更新

- a) 講演会、研究会、紀要、刊行物案内等のニュースを配信し、更新を行った。
- b) 「創大名所マップ」を更新し、名所 30 か所の音声ページを作成した。(11 月 14 日)
伴って学内 10 か所に名所プレートの新設しプレートからリンクできるようにした。
- c) 第 2 回世界市民教育シンポジウムページを制作・公開した。(1 月 30 日)

(2) 公式 SNS の発信

研究所が所蔵する資料(歴史資料・研究資料等)の活用の一環として、インスタグラム
および YouTube を通じ、資料提供ならびに関連情報の公開を行った。

7. オープンキャンパスの取り組み

2025 年度オープンキャンパスにて 3 つの「創価教育企画」を行った。

a) 「創価教育ワークショップ」

高校生を対象とし、創立者のスピーチ映像を学びながら創大生や同じく参加した高校生
とディスカッションを行い、創価大学で学ぶ意義を一緒に深め合う企画を行った。

5 月 3 日 勘坂純市所長、5 月 4 日 坂口貴弘所員

8 月 2 日 坂口貴弘所員、8 月 3 日 勘坂純市所長

8 月 24 日 渡辺哲子所員、9 月 21 日 勘坂純市所長

3 月 20 日 坂口貴弘所員

b) 「50 周年記念展示ツアー」

本部棟の記念展示を通し、創立者による設立構想から現在に至る大学の歴史を、現
役学生が紹介し学び合う企画を行った。

c) 「創価大学歴史紹介」

創価大学の歴史について 15 のストーリーから参加者が選び、現役生が当時の写真を

通して様々なエピソードを紹介し、創立者の思いなどを一緒に学び合う企画を行った。

8. 人事

[2025年4月1日付人事]

鈴木 美華が池田大作記念創価教育研究所 運営委員会委員長となった。

[2025年6月1日付人事]

堀口 真吾が池田大作記念創価教育研究所事務室 事務長となった。

[2025年9月1日付人事]

上田 大作、坂口 貴弘、伊佐 陽一、堀口 真吾が池田大作記念創価教育研究所 運営委員会委員となった。